



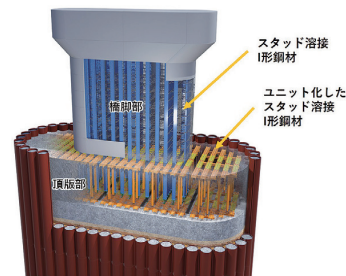
五洋建設(株)

217

複合構造を用いた臨港道路橋脚「シーコム工法」

“シーコム工法(SeaComb工法)”は複合構造を用いた臨港道路橋脚の構築工法です。ウェブにスタッドを溶接したI形鋼材を芯材とし、橋脚部では主鉄筋の代替材料、頂版部ではI形鋼材をユニット化して構築します。

従来工法(RC橋脚およびRC頂版)では、過密鉄筋によるコンクリートの充填性の低下や鉄筋組立の作業効率の低下が課題としてあり、安全面での懸念もありましたが、本工法はI形鋼材の使用による主鉄筋の本数削減と鋼材のユニット化により、工程短縮および省力化を図り、効率的に施工を行うことが可能です。

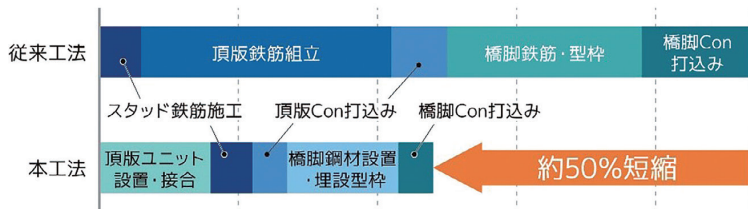


シーコム工法 概要図

担当部署 大阪支店土木営業部 担当者 稲葉 徹

Tel 06-6486-2107 Fax 06-6486-2120

従来工法との工程比較



港湾関連民間技術の確認審査・評価証(第23004号)取得(一財)沿岸技術研究センター

スタッドを溶接したI形鋼材

